

(別紙)

第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>法人理念としての「共生」と「地域支援」に基づき基本方針が明文化され、年度当初の職員会議で施設長が事業計画書を配布して説明し、共有化を図っている。利用者及び家族においても、資料を配布し説明がなされ周知が図られている。</p>		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>社会福祉事業全体の動向を踏まえ、地域の特徴・変化等の経営環境や推移に基づき、利用者の把握や利用率の分析を行っている。</p>		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・Ⓑ・c
<p><コメント>経営状況や改善すべき課題について役員間での共有を図り検討を行っているが、職員間には周知が不十分である。</p>		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント> 法人として中長期の5ヵ年計画が策定され、計画に沿って目標達成に向けた施設整備等に取り組んでいる。</p>		
5	Ⅰ-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>単年度計画は中長期計画が反映され、単年度計画に目標が示されたうえ、単年度事業計画が策定されている。</p>		

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	Ⓐ・b・c
<コメント>事業計画は職員が参画し策定され、職員会議で全職員に周知し、計画終了時には評価をして次年度計画に反映させている。		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a・Ⓑ・c
<コメント>利用者及び家族については口答で説明をして周知を図っているが、内容理解を促す取組みは十分でない。		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・Ⓑ・c
<コメント>今回事業所として第三者評価の受審は初めてであるが、法人として独自の自己評価を実施しており、職員会議等で意見交換をしてサービスの質の向上に向け取組んでいる。		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・Ⓑ・c
<コメント>評価結果に基づき、取組むべき課題を明確にして改善策を検討している。		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
<コメント>管理者の役割と責任については組織表や職務分掌に文章化され、職員会議等で表明するとともに、常日頃より理解を図っている。		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント>法令遵守の重要性について日頃より職員に説明し、福祉分野の法令はもとより雇用や労働についても理解を図っており、職員会議等で資料を基に周知している。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
<コメント>個別のサービス利用計画に基づいた個別支援計画について、年間の計画及び支援目標を設定して、十分な指導力を発揮している。		

13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・ ② ・c
<p><コメント>予算書及び決算書を精査し、コストバランスの分析に基づき、経営の改善や業務の実行性を高める指導力を発揮している。</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・ ② ・c
<p><コメント>人材の確保については法人一括であるが、必要な人材については法人と協議のうえ計画的に確保されている。</p>		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・ ② ・c
<p><コメント>「職員勤務の手引き」が作成され、職員としての必要な姿勢や利用者への接し方等について定められており、期待する職員像が明確化されている。</p>		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a・ ② ・c
<p><コメント>職員の就業状況や意向について職員会議等において把握しており、それらにより話し合いを行い、職員の働きやすい環境づくりに取り組んでいる。</p>		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	① ・b・c
<p><コメント>「職場研修マニュアル」が整備され、OJT、OFF-JT、SDSを基本として職員一人ひとりの育成に向けた研修等を実施している。</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	① ・b・c
<p><コメント>「職場研修マニュアル」に沿って年間研修計画が作成され、課題別勉強会や外部講師を招いての職場内研修を実施している。</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	① ・b・c
<p><コメント>職場内研修や外部研修の機会は確保され、復命書及び職員会議で報告・発表され、職員間の共有が図られている。</p>		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	① ・b・c
<p><コメント>実習生の受入れについては、マニュアルに基づき担当者がオリエンテーションを実施して、積極的に受入れをしている。</p>		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>法人のホームページにて情報を公開しているほか、地元地域に広報誌等を配布して、情報公開が適正に行われている。</p>		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>外部の公認会計士の指導や助言を得て、適正で透明性を高める経営・運営が行われている。</p>		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>地域の行事には積極的に参加しており、利用者にはイベント内容を分かりやすいように掲示したり、連絡帳で周知している。また、施設外実習や職場体験を通して地域との交流を図るため積極的に行っている。</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>ボランティア受入れマニュアルに基づき積極的に受入れており、事前のオリエンテーションを行っている。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>各関連事業所や団体等と連携を図っている。特に利用者の就労に関する企業等との連携は緊密に行っている。</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 福祉施設・事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>事業所が有する様々な機能について、積極的に地域に開放して還元を図っている。</p>		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント>保護観察所からの社会貢献活動やセーフティーネット拠点事業に参加するなど、地域の福祉ニーズに基づき、積極的に事業展開を行っている。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	㊦・b・c
<p><コメント>利用者の基本的人権を尊重し、地域の福祉の充実と利用者主体の活動の場として、法人の理念「共生・地域支援」を掲げ、年度当初に倫理綱領と行動目標「笑顔・あいさつ・みだしなみ」を確認し、職員は事例や報道・人権問題について定期的に学習会・研修会を実施するなどして共通の理解と周知徹底が図られている。</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	a・㊦・c
<p><コメント>職員会議において定期的に規程・マニュアルの理解と確認がされており、プライバシー保護と権利擁護・虐待防止について研修会を実施し、サービス提供の確認と見直しが行われている。</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・㊦・c
<p><コメント>サービス利用希望者にはホームページやパンフレット（写真・法人新聞）を用いながら説明したり、見学や体験入所等で実際に試してもらったりして詳しく説明をしている。</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	a・㊦・c
<p><コメント>サービス開始時にパンフレット、利用契約書、重要事項説明書を丁寧に分かりやすく説明している。</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a・㊦・c
<p><コメント>サービス変更時等は継続した医療機関と連携し、利用者の意向に添った配慮が実施されている。</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・㊦・c
<p><コメント>利用者満足度については、6ヶ月ごとにモニタリングを実施し、個別支援計画の見直しにおいて担当者からの聞き取りと利用者の要望・家族面談を行うなど取組を行っている。</p>		

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・㊦・c
<p><コメント>利用者意見については苦情受付表が設置され、わかりやすく説明する体制ができてい る。苦情解決においては毎日の連絡帳等を活用して速やかに対応するなど情報の共有がされてい る。</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等 に周知している。	a・㊦・c
<p><コメント>利用者からの相談は支援中に関わらず常時受けられる体制になっており、更に意見要 望が言いやすい環境が整備されている。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応 している。	㊤・b・c
<p><コメント>利用者の意見要望は苦情受付書や苦情解決の中に記載され、さらに個別支援計画に組 み込まれるなど速やかな対応が行われている。</p>		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネ ジメント体制が構築されている。	㊤・b・c
<p><コメント>事故、事案の公表や安心・安全とリスクマネジメントの提言が行われ、サービス管理 者・各安全委員会により事故報告・ヒヤリハット報告を基に研修会が実施され職員間での共有と 周知徹底が図られている。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のため の体制を整備し、取組を行っている。	㊤・b・c
<p><コメント>看護師を中心として様々な感染症についての研修会が実施されている。利用者の安全 のためにも定期的にマニュアルの見直しと職員間での徹底した予防対策の体制づくりが図られて いる。</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的 に行っている。	㊤・b・c
<p><コメント>設備点検・消火訓練・防火訓練が実施されている。災害対応計画を策定し災害発生時 には、地域の公共施設が利用できるよう準備確認ができています。利用者の安全確保のため全職員 の災害時避難訓練が行われている。災害を想定して食糧・水・備品が整備されている。</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書 化され福祉サービスが提供されている。	㊤・b・c
<p><コメント>支援マニュアルに添った個別支援計画が掲げられ、全職員には研修会を通じて確認と 理解が図られている。</p>		

41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・㊦・c
<p><コメント>個別支援計画の見直しはケア会議において利用者・保護者の意見・施設長・サービス担当者・各担当職員の意見を参考に6ヶ月ごとに実施されている。</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。	a・㊦・c
<p><コメント>個別支援計画作成後には利用者其々の個別アセスメント表の作成が適切に行われている。</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。	a・㊦・c
<p><コメント>定期的な評価・見直しや、状況に応じた見直しについて、職員間で個別支援計画の共通理解が行われている。</p>		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㊤・b・c
<p><コメント>利用者の身体状況や生活状況から個別記録・会議録・個別支援計画などに掲げられている。サービスの実施状況について連絡書類に細かく記録し回覧などを通して、全職員間で適切に情報の共有が行われている。</p>		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	㊤・b・c
<p><コメント>職員は利用者の記録の保管・情報管理等について、個人情報保護規定を理解し遵守することなどの取り組みが行われている。</p>		

A-1 利用者の尊重と権利擁護

		第三者評価結果
A-1-(1) 自己決定の尊重		
A①	A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	㊤・b・c
<p><コメント>個別支援会議で利用者・保護者の要望や情報提供を行い、また、随時の要望に対しても支援できる体制である。趣味活動や様々な行事・法人の行事参加など利用者の意思や希望を尊重し支援と取り組みを行っている。</p>		
A-1-(2) 権利侵害の防止等		
A②	A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a・㊦・c
<p><コメント>職員は「職員の手引き」を確認し理解している。法人の虐待防止委員会に参加したり、定期的に虐待防止研修会や権利侵害の防止の取り組みが行われている。</p>		

A-2 生活支援

		第三者評価結果
A-2-(1) 支援の基本		
A③	A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>利用者主体の支援を心がけており、個別支援計画の中にも基本情報・目標等が記録され利用者自身の出来る事と自主性を尊重した支援を実施している。</p>		
A④	A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>利用者一人ひとりに応じた個別支援計画をもとに、コミュニケーションと日常の状況観察をもとに、信頼関係を大切に分かりやすい説明で支援している。</p>		
A⑤	A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>個別支援計画記録表を確認し利用者と意思疎通を図りながら、意見・内容を確認し情報提供を行うなど適切な対応を行っている。</p>		
A⑥	A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>利用者の意見を参考に、日中プログラムやレクリエーションが計画・実施され、希望に応じた作業も少しずつ広げた分かりやすい作業を提供する支援が行われている。</p>		
A⑦	A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>職員は研修会に積極的に参加している。行動障害などの支援については、個別記録をもとに支援内容を作成し、共通した対応支援を実施している。</p>		
A-2-(2) 日常的な生活支援		
A⑧	A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>日常生活支援に関わる食事の嗜好は調理員が把握し、心身の状況に応じた食事の提供も行われている。食事・入浴・排泄・移動・移乗支援について、それぞれのマニュアルが作成され個別の生活支援が行われている。</p>		
A-2-(3) 生活環境		
A⑨	A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	㊟・b・c
<p><コメント>利用者の居室や活動の場・食堂・浴室・トイレなどは、清潔・適温と明るい雰囲気確保され、快適に過ごすことができるよう安心・安全に配慮した生活環境が整備されている。</p>		

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練		
A⑩	A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>利用者の状況に応じて歯磨きなど専門職の助言・指導のもと行ない、ひとり一人の計画の中でも、関係職種が連携して手先の指導を行うなど細部にわたり機能訓練・生活訓練を行っている。</p>		
A-2-(5) 健康管理・医療的な支援		
A⑪	A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>日頃の支援の中で利用者の身体状況の把握に努めながら、看護師に健康面での助言や検温の観察をしてもらい、体調の変化を迅速に対応する等適切に行っている。</p>		
A⑫	A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	㊟・b・c
<p><コメント>看護師の適切な指導のもと個別計画の中に実施手順があり、服薬等の管理等も看護師により安全に管理され提供している。医療的な支援についても職員研修を実施している。</p>		
A-2-(6) 社会参加、学習支援		
A⑬	A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>外出として電車に乗ることの支援や近くに納品に出かけるなど、また、様々なイベントに参加できるよう利用者の希望に添った支援を行っている。</p>		
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援		
A⑭	A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	㊟・b・c
<p><コメント>利用者・保護者の希望に添ったサービス利用計画を作成し、地域生活に必要な情報を提供するなどして、体験入居の助言をしながら安心した移行生活に入れるよう支援している。</p>		
A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		
A⑮	A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a・㊟・c
<p><コメント>利用者の家族等に情報提供や交流・面接を行いサービス利用計画に反映している。様々な福祉サービスの情報についても詳しく説明をしている。</p>		

A-3 発達支援

		第三者評価結果
A-3-(1) 発達支援		
A⑯	A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c

<コメント>

非該当

A-4 就労支援

		第三者評価結果
A-4-(1) 就労支援		
A⑰	A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	㊤・b・c
<コメント>利用者一人ひとりの可能性を尊重し、希望する人すべてに個別支援計画をもとに関係機関と連携し、就労移行事業所での訓練・就職の支援を行っている。		
A⑱	A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	㊤・b・c
<コメント>仕事内容が多種多様ではあるが、利用者の意向や状況に応じての取組みと配慮を行っている。		
A⑲	A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・㊤・c
<コメント>利用者の状況や働く力に添った就職活動支援や定着支援についても継続的に就労できるよう働きかけを行っている。		